

## 仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	膵頭部癌門脈合併切除例における血管切除範囲・再建法とその治療成績の検討
当院の診療科・研究責任者	消化器外科・科長 山内淳一郎
他の研究機関	日本肝胆膵外科学会専門制度認定修練施設から募った研究参加施設
本研究の目的	門脈浸潤を伴う膵頭部癌では、門脈合併切除・再建を伴う膵頭十二指腸切除術という大きな手術が必要になります。しかし、門脈の切除範囲・再建法と術後合併症率や予後を検討した報告はありません。今回、門脈系切除範囲とその再建法における短期・長期手術成績を検討し、安全かつ予後に寄与する門脈合併切除法を明らかにすることを目的としてこの研究が設定されました。日本肝胆膵外科学会の多施設共同研究（研究代表者 東京医科大学消化器・小児外科学分野 永川裕一 准教授）として行います。
研究期間	2020年2月11日から2020年12月31日まで
研究の方法（対象となる方）	2013年1月より2016年12月までの間に膵頭部癌に対して当院で門脈合併切除・再建を伴う膵頭十二指腸切除術を受けられた患者さん。
研究の方法（利用する情報）	当院で門脈合併切除・再建を伴う膵頭十二指腸切除術を受けられた患者さんの電子カルテ内の情報を用いて、統計学的に解析を行います。〔調査・検査項目〕（術前項目）年齢、性別、既往歴、術前治療の有無など（手術関連項目）術式、手術時間、出血量、輸血量など（術後項目）病理診断、術後合併症（術後出血、膵液瘻）、在院日数、術前・術後補助療法の内容・施行期間、予後など
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報とは削除致します。 （利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。） 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-222-6181 【担当者】 消化器外科 担当医師 山内 淳一郎
備考	